

第52期（2023年度）事業報告

2023年4月1日～2024年3月31日

大人がつながれば、子どもの未来を支えられる。



■ 事業概要

資生堂子ども財団は、「すべての子どもが笑顔にあふれ、自分らしく輝く社会を創る」ために活動しています。この目的を達成するために、「子どもへの支援」「子どもを育む職員への支援」「情報発信・共有」の事業に取り組んでいます。

■ 活動一覧

2023年度は、以下の内容で実施しました。

子どもへの支援

1. 資生堂子ども財団奨学金

社会的養護を経験後、大学・短期大学・専門学校に進学している奨学生17名に対し、使途の制限を設けず年間50万円（4月・10月は10万円、それ以外の月は3万円）を給付しました。奨学金以外の支援として、化粧品や食品と共に簡単なお役立ち情報を記載したメッセージを贈る「ぎんご通信」を2度送付したほか、4回の交流会を実施し、奨学生同士の絆を深める機会を創出しました。

<実施した交流会>

新入生歓迎会・秋の交流会・クリスマス会・活動報告&卒業お祝い会

2. 自立支援セミナー

児童福祉施設や里親のもとで暮らす子どもたちが、自立してから地域社会で安心・安定した生活をおくるための生活スキル習得や、コミュニケーションスキル向上のための研修を行っています。

2023年度は、下記内容で実施しました。

○ 自立支援「スターターズセミナー」

開催時期 1回目 2023年7月 2回目 2023年10月

開催内容 児童福祉施設や里親のもとで暮らす高校3年生を対象に、自立生活に必要なコミュニケーションや「身だしなみ講座」の提供等のセミナーを開催し、138名が参加

開催地域 愛知県、岐阜県・滋賀県（合同開催）、茨城県 計3地域

研修形態 リアル

○ 自立支援「社会への巣立ちフェスティバル」

開催時期 2024年3月3日(日)

開催内容 児童福祉施設や里親のもとで暮らす高校3年生を対象に、社会へ巣立つ後押しと円滑な自立支援のため「身だしなみ講座」等のセミナーを開催し、145名が参加

研修形態 リアル

○ 自立支援「未来発見ワークショップ」

開催時期 2024年1月、2月

開催内容 児童福祉施設で暮らす中学生・高校生を対象に、自分に向いている職業を発見するためのワークショップを開催し、47名が参加

研修形態 オンライン

子どもを育む職員への支援

1. 資生堂児童福祉海外研修

資生堂児童福祉海外研修は1972年の開始以来、児童福祉業界の中核人材を約730名輩出しており、児童福祉領域におけるリーダーの育成や業界全体としての専門知識の底上げに寄与しています。

2023年度はニュージーランドに渡航し、第48回海外研修を実施しました。

開催時期 2023年11月3日（金）～11日（土） ※渡航研修期間

訪問国 ニュージーランド

研修形態 渡航

研修団 10名（団長：1名、特別講師：1名、団員：8名）

そのほか、第47回海外研修の結果報告としてこども家庭庁や各種協議会等で報告を実施しました。

2. 個人・団体に対する助成

社会的養護下で暮らす子どもたちを支援する団体の中から、当財団の事業目的と一致する団体の活動へ助成を行っています。2023年度は全国児童家庭支援センター協議会が主催する研修会等に助成を行いました。

- 家庭養育機能支援子育てワークショップ研修会（日本キリスト教児童福祉連盟）
- 全国児童家庭支援センター協議会実務者研修（全国児童家庭支援センター協議会）
- 子どものしごとフェスティバル in 東京（特定非営利活動法人 NPO STARS）
- 全国里親功労表彰（公益財団法人 全国里親会）等

情報発信・共有

・ 児童虐待防止に向けたセミナー・イベントへの助成

資生堂子ども財団は、核家族化や地域交流の希薄化が進む中、地域の子育て家庭をサポートする施設・団体の活動に賛同し、児童家庭支援センターやその他団体が主催する子育てセミナーやオレンジリボンキャンペーンに助成しています。2023年度は22の施設・団体に助成を行いました。